

和歌山県 資料提供

令和7年10月6日



第30回和歌山県病院協会学術大会 が開催されます

和歌山県下の病院関係者が集い、ともに研鑽し、地域医療の充実並びに医療の質の向上を推進することを目的に、公益社団法人和歌山県病院協会では、学術大会を毎年開催しています。

- ◆名称：第30回和歌山県病院協会学術大会
- ◆日時：令和7年11月9日（日）9：20～16：30
- ◆場所：ホテルアバローム紀の国
- ◆主催：公益社団法人和歌山県病院協会 会長 中井國雄
- ◆共催：公益社団法人和歌山県看護協会、一般社団法人和歌山県診療放射線技師会、一般社団法人和歌山県臨床検査技師会、公益社団法人和歌山県理学療法士協会、一般社団法人和歌山県病院薬剤師会、公益社団法人和歌山県栄養士会、一般社団法人和歌山県臨床工学技士会、一般社団法人和歌山県作業療法士会、一般社団法人和歌山県言語聴覚士会
- ◆後援：和歌山県
- ◆内容：【学術大会】
 - 9：20～ 開会式
 - 9：35～ 演題発表
 - 12：00～ ランチョンセミナー
 - 13：00～ 基調講演
 - 14：30～ シンポジウム
 - 16：30 閉会

※詳細は別紙

(担当者連絡先)
福祉保健部 福祉保健政策局 医務課 医事調整班
担当：森川
電話：073-441-2603
内線：2603

(主催者連絡先)
公益社団法人和歌山県病院協会 事務局
和歌山市手平二丁目1-2
県民交流プラザビッグ愛6階
担当：小早川・堀合・河本
電話：073-436-0437

第30回和歌山県病院協会学術大会の開催について

日時：令和7年11月9日（日） 9：20～16：30

場所：「ホテルアバローム紀の国」

会名称	第30回和歌山県病院協会学術大会		
主催	公益社団法人和歌山県病院協会		
後援	和歌山県		
共催	公益社団法人和歌山県看護協会	一般社団法人和歌山県診療放射線技師会	
	一般社団法人和歌山県臨床検査技師会	公益社団法人和歌山県理学療法士協会	
	一般社団法人和歌山県病院薬剤師会	公益社団法人和歌山県栄養士会	
	一般社団法人和歌山県臨床工学技士会	一般社団法人和歌山県作業療法士会	
	一般社団法人和歌山県言語聴覚士会		
代表者	公益社団法人和歌山県病院協会 会長	中井國雄	
	公益社団法人和歌山県病院協会 副会長	山田陽一（学術大会企画運営委員会 委員長）	
開催目的	和歌山県下の病院関係者が集い、ともに研鑽して地域医療の充実並びに会員病院の医療の質の向上を推進することを目的とする。		
参加予定数	800名		

＜第30回病院協会学術大会＞

テーマ	「これからの医療～30年を振り返って～」		
演題数	67題		
大会の内容	(1) 演題発表（口演・ポスターセッション）		
	(2) ランチョンセミナー		
	(3) 基調講演		
	講師：社会医療法人名古屋記念財団 理事長 太田 圭洋 先生		
	演題：診療報酬改定と今後の病院医療		
	(4) シンポジウム		

プログラム

【学術大会】

- 8 :50 受付（2階総合受付）
- 9 :20 開会式 挨拶 公益社団法人和歌山県病院協会 副会長 山田陽一
表彰 第29回和歌山県病院協会学術大会 最優秀賞
- 9 :35 演題発表（口演・ポスターセッション）
- 12:00 ランチョンセミナー（当日準備出来次第～2階受付で引換券配布 先着順）
ランチョンセミナーⅠ
演 題：「医療DXを加速するAI技術と次世代の読影環境の紹介」
— シーメンスヘルスケアのAI技術と統合型医療情報
プラットフォーム“Syngo Carbon”によるデータ活用 —
講 師：シーメンスヘルスケア株式会社
デジタル&オートメーション事業部
神戸 臨太郎 氏・小野 雅人 氏
ランチョンセミナーⅡ
演 題：「誰にも聞けないおしりの病気」
講 師：公益社団法人和歌山県病院協会 理事 福 昭人
（医療法人福慈会 福外科病院 理事長・院長）
- 13:00 基調講演
演題：診療報酬改定と今後の病院医療
講師：社会医療法人名古屋記念財団 理事長 太田 圭洋 先生
- 14:30 シンポジウム
テーマ「これからの医療～30年を振り返って～」
各団体の発表
討 論
- 16:30 閉 会
挨 拶 公益社団法人和歌山県病院協会 会長 中井國雄